中神副参事	合	酒井課長	塚田課長	高島福課長		起案責任者
	議					

会議録

案件名	令和6年度 第1回豊田市ラリーをいかしたまちづくり実行委員会					
日 時	令和6年4月12日(金)午前10時30分~11時30分					
場所	豊田市役所南庁舎5階 南52会議室					
出席者	別紙のとおり					
内 容						

■次第

- (1) 会長あいさつ
- (2)委員紹介
- (3) ①令和5年度実績報告及び決算について ②令和6年度事業計画及び予算について
- (4) その他 (Rally Japan2024 について)

■配布物

- ・実行委員会資料一式
- ・ラリージャパン 2024 ノベルティステッカー、お茶

■内容

(3) ①令和5年度実績報告及び決算について

- ・事務局が、令和5年度に実施した事業について報告した。また、収支・決算状況 についても適正に行われていたことを報告した。
- ・ 賛成多数により、令和5年度事業及び収支決算は承認された。

②令和6年度事業計画及び予算について

・事務局が、今年度に予定している主な事業と予算について説明した。

<質疑応答・意見など>

- ・(三宅委員) 昨年の反省・課題があって予算と事業計画を立てるのではないか。 見集約はいつするのか。
- → (事務局:塚田) 2022 年にコースに一般車が進入する事案があったため、安全面を課題とした。2023 年は多少の課題はあったものの、それ以外はパーフェクトと FIA (国際自動車連盟) から評価された。引き続き安全に配慮した大会運営に努めていく。

また、観戦者数を増加させることについても課題と認識していた。2022 年の観戦者数は 15,000 人程度であったが、2023 年は豊田スタジアムをコースに設定したことにより、有料観客来場者数は 90,300 人。競技がなかった日曜日の豊田スタジアムを除いても、83,300 人の方が観戦できたことになる。2022 年より観戦者数は増加したが、まだ増やせる余地があると認識している。

- ・(会長) ラリージャパン 2024 実行委員会で、昨年の反省はしている。しかし、ラリーをいかしたまちづくり実行委員会の委員の意見も大切である。その他(Rally Japan 2024 について)で意見いただきたい。
- ・ 賛成多数により、令和6年度事業計画及び予算は承認された。

(4) その他 (Rally Japan2024 について)

・事務局が、フォーラムエイト・ラリージャパン 2024 について情報提供した。

<意見など>

- ・(三宅委員) 話題になっている3億円の赤字はどうするのか。
- → (事務局:中神)協賛の獲得に力を入れると共に、チケット価格の設定を見直す。 プロモーションにも力を入れる。
- ・(三宅委員) 豊田スタジアムの観客が少ないのはもったいない。豊田市民がもっと 観戦できるよう地元を盛り上げるべきではないか。豊田市民を中心に、愛知県内・ 県外、海外も含めて盛り上げるべき。企業のグローバルな繋がりをいかして、海 外からの観戦者を増やしてほしい。どういう区分の人を何人来場してもらうなど の目標を立てないといけない。経済波及効果で逃げているように見える。
- ・(事務局:塚田)豊田スタジアム来場者数10万人に向けて検討している。その一つに今年は豊田スタジアムSSの日程を木・土・日曜日に設定した(昨年は、木・金・土曜日)。家族で来場しやすいように、日曜日は昼の開催としている。
- ・(会長) 今年のラリージャパンに向けて、準備状況はどの程度か。
- → (事務局:塚田) 3月のラリージャパン 2024 実行委員会でコースの方針が決まった。現在 FIA、警察との調整や、地元説明会を実施している。プロモーションについては、5月中に素案をまとめる予定で進めている。
- ・(三宅委員) パワーステージを三河湖に変えたことについて、地域に確認したか。
- → (事務局:塚田) 今年は昨年より開催時期が1週間遅れたことで、日照時間が短くなる。日曜日の昼に豊田スタジアムを入れたことで、パワーステージを旭高原にする時間がなくなってしまったため、三河湖に変更した。
- ・(三宅委員) 三河湖を逆回りにしたのは、どのように決まったのか。
- → (事務局:塚田)観戦エリアとしては昨年と同様である。パワーステージの表彰 式へのアクセスを考慮して逆コースとした。現在はまどいの丘を表彰式会場として想定している。
- ・(三宅委員) リエゾンで山車を出すのはどうか。そういう文化を作っていきたい。 検討してもらえないか。
- → (事務局:商業観光課酒井課長) 可能性があるか区長に相談している。警察との 協議などはこれから調整する。